

# 水戸市中心市街地活性化協議会『定時総会』『研修会』報告書

- 【日 時】 平成29年6月20日（火） 午後2時～午後2時50分 【定時総会】  
午後3時～午後4時00分 【研 修 会】
- 【場 所】 水戸商工会議所 第1会議室
- 【出 席 者】 会員7人 オブザーバー2人 傍聴者21人
- 【議 長】 大久保 博之 会長
- 【報告事項】 (1) まちづくり会社について  
(2) 各専門部会の進捗状況（協議会提案事項の実現に向けた検討）について  
(3) 「平成28年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告」における平成28年度の取組等に対する意見について
- 【審議事項】 ・議案第1号 平成28年度事業報告承認の件  
・議案第2号 平成28年度収支決算承認の件  
・議案第3号 協議会新構成員の件  
・議案第4号 運営委員選任の件  
・議案第5号 平成29年度事業計画決定の件  
・議案第6号 平成29年度収支予算決定の件
- 【報 告 者】 水戸市中心市街地活性化協議会 事務局（水戸商工会議所 商工振興課内）

平成29年度水戸市中心市街地活性化協議会『定時総会』を開催した。  
開かれた協議会とするために運営委員会と部会のメンバーが傍聴。

## 1. あいさつ 大久保 博之 会長

規約により大久保会長を議長に協議に入った。

## 2. 報 告 事 項

### (1) まちづくり会社について

- ・資料に基づき榎まちみとラボの代表取締役を務める三上副会長から説明。
- ・昨年度、スモールエリアごとの特性分析調査や空き店舗等の物件調査、起業を希望する人材の掘り出しを目的に「水戸まちなかビジネスプランコンテスト」を実施したことなどが報告された。
- ・今後の計画として、まちなか居住対応リノベーション事業や、南町や泉町裏通りの活性化事業、釜神アパートのリノベーション事業などが説明された。

### (2) 各専門部会の進捗状況（協議会提案事項の実現に向けた検討）について

#### 【プロモーション部会】

- ・プロモーション部会・黒澤部会長から説明。
- ・提案した17事業に優先順をつけ、工程表を作成した。
- ・まちなか共同利用託児所事業については、実現に向け、水戸市教育委員会事務局幼児教育課の方を招いて、意見交換を行った。

#### 【デザイン部会】

- ・デザイン部会・吉川副部会長から説明。

- ・「クリエイティブリーダー育成計画」「MITO 景観アドバイザー制度」「水府提灯ロマンティックス事業」の3つの事業を重点的に協議している。
- ・特に水府提灯ロマンティックス事業については、青野商店と連携しながら優先的に進めており、水戸駅・三の丸再開発地区・新市民会館の3か所に、水府提灯を設置できるよう検討している。

#### 【産業創生部会】

- ・産業創生部会・三上部会長から説明。
- ・リノベーションスクール運営については、平成27年度に水戸市が主体となって実施したが、平成28年度以降は開催しないことが決定した。今後、まちみとラボの事業として、ウェブ上に空き店舗情報を公開していく予定。
- ・拠点づくりについては、まちなかでマルシェやバザールを開催できるよう検討していく。
- ・クリエイティブ産業誘致・起業家支援については、ビジネスプランコンテストを軸に実施していく。
- ・街なか100円バス、コミュニティサイクル、まちなか駐車場整備、カーシェアリング事業については、セットで考え、どういった交通手段でまちなかでの買い物を楽に楽しんでもらえるか検討していく。

### 3. 審 議 事 項

- 【議案第1号】と【議案第2号】は関連であることから、議長は一括しての審議を提案。  
事務局が事業報告書、収支決算書について資料をもとに説明。  
小田部監事が平成28年度収支決算について、証憑書類と照合した結果、適正であったことを報告。  
その後、質疑応答としたが、特に質疑・意見等はなく、事業報告および収支決算は承認された。
- 【議案第3号】は、まちづくり会社「まちみとラボ」が設立され、協議会への入会申し込みがあったことを受けたもの。事務局が関連する規約を説明。大久保会長が出席者に諮ったところ、異議なく承認された。
- 【議案第4号】は、水戸駅前三の丸地区市街地再開発組合から運営委員会への入会申し込みがあったことを受けたもの。事務局が関連する規約を説明。大久保会長が出席者に諮ったところ、異議なく承認された。
- 【議案第5号】と【議案第6号】は関連であることから、議長は一括しての審議を提案。  
事務局が事業計画および収支予算について資料をもとに説明。  
その後、質疑応答としたが、特に質疑・意見等はなく、事業計画および収支予算は承認された  
以上で、予定した議案は終了。
- 最後に、出席したオブザーバーの方々から意見をいただいた。
  - ・国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 高森副所長：国道50号線の大工町から银杏坂にかけて、路面の一部区間を補修していく予定。今後も中心市街地の活性化に向けて、協力していきたい。
  - ・水戸警察署 鳴貫地域課企画係長：イベントを実施する際には、事前の安全対策を徹底していただきたい。また、新たな団体が組織に加わる際は、反社会勢力でないかきちんと見極めるよう注意してほしい。

**【研修会】** 午後3時～午後4時00分

テーマ； 中心市街地の活性化について～水戸市での展開のポイント～

講師； 中小企業基盤整備機構関東本部 中心市街地サポートマネージャー 土肥 健夫 氏

- ・ 事業を推進するうえで、「課題抽出」「課題の共有化」「体系化された計画・戦略」が重要である。
- ・ 役割分担を明確にすることで、各自が果たすべき役割の自覚や覚悟、取り組み意欲を高めることができる。
- ・ 検討しているすべての事業を実現しようとせずに、中でもきらりと光る魅力的な事業を推進していくべき。
- ・ まちみとラボの調査したデータを、今後の事業に活用できるかが重要である。

以 上